

■通常西湘版 発行部数 75,000部

毎週金曜日に小田原市・南足柄市・大井町・開成町・中井町・松田町・山北町・箱根町・真鶴町・湯河原町のお宅へ新聞(読売・朝日・毎日)折り込みで発行しています

〒250-0865 小田原市蓮正寺48-1  
TEL.(0465)37-8181 FAX.(0465)37-8180  
http://www.post-ad.co.jp E-mail post@post-ad.co.jp

10月は「乳がん月間」  
違和感があったら  
直ぐに受診を。

# まちの情報紙 ポスト

街の話題

## かつて多くの文化人らが住んだ 十字町界隈「お城南通り」の歴史を語らう場 「十字町ヒストリア」オープン



▲古くから続くお店が軒を連ねるお城南通り。「十字町ヒストリア」は、諸白小路信号角に、土日のみオープンする。

小田原城の南側にある国道1号沿いの商店街・お城南通り商店会(金子不二夫会長)では、界隈の埋もれた歴史を展示・紹介する施設「十字町ヒストリア」(小田原市南町3・1・57/旧秦野屋青果店)を10月3日(土)にオープンする。「当時の歴史や思い出を気軽に語り合える場にした」と金子さん。土日のみ開館し、時間は午前10時から午後4時。入館無料。かつてこの地域は十字町と呼ばれ、伊藤博文や北原白秋など、明治・大正・昭和の著名な政財界人や文人、芸術家らが居を構えていた。また、明治時代には人間が客車を押すという珍しい鉄道「豆相人車鉄道」の小田原駅があるなど、交通の要所でもあった。国道1号から海に向かった通りにある西海子小路は、城下町の武家屋敷が並び、今も面影を残す。「十字町ヒストリア」では時期ごとにテーマを設定。第1弾(10月3日(土)・12月27日(日)の土日)では、界隈に住んでいた著名人らの業績や交遊記録を紹介。当時の地図や写真も閲覧できる。第2弾以降は、小田原の鉄道の歴史や災害記録、日本最古の水道とされる小田原早川上水の紹介を予定。問合せは☎090・3103・1305 金子さんまで。

10月4日(日)・11月29日(日)の土日に、「シロマチおだわらブレミアム商品券(後期販売)」に付いている商店街イベント参加券、または封筒を持参すると、人車サブレを1人1枚プレゼント。

## 十字町の歴史ここに

### お城南通りで企画展

お城南通り商店会(金子不二夫会長)が行う「十字町ヒストリア」が、10月3日(南町3の1の57)のスペースで、同商店街界隈の歴史を紹介している。



パネルや写真で小田原の歴史を紹介。図、パネルなどその

歴史が紹介されている。また「人車・軽便鉄道などの鉄道の歴史」、「小田原の災害」、「小田原上水・荻窪用水」など今後の展示テーマとして企画されている。

金子会長は「十字町の著名人の歴史を振り返りながら、話しに花を咲かせてほしい」と来場を呼びかけている。  
問合せは金子会長☎090・3103・1305。

